

分担研究報告書

地域包括ケアにおける医療連携と機能分化に資するがん患者家族の家族内葛藤に関する研究

研究分担者 筑波大学 医学医療系 濱野 淳

研究要旨

がん患者の療養先を考えていく中で、家族の意向も含めた意思決定支援が必要であることが指摘されている一方で、家族内で療養先に関する意見が一致せず、様々な葛藤が生じていることも報告されている。しかし、先行研究では、緩和ケア病棟で亡くなった遺族のみを対象として家族内葛藤の頻度、種類が検証されているが、在宅、一般病棟で最期を迎えた遺族における家族内葛藤の頻度、種類については、明らかになっていない。

本研究で、専門的緩和ケアサービス(緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、在宅)で亡くなったがん患者の遺族の38.0%が少なくとも1つの家族内葛藤を経験したことが明らかになった。また、23.5%の遺族が「ご自身が本来果たすべき役割を十分にしていない家族の方がいることがあった」と感じ、10.9%の遺族が「患者様が残された時間をどこで過ごすかについて意見が合わないことがあった」と感じていたことも明らかになった。

A．研究目的

専門的緩和ケアサービス(緩和ケア病棟・緩和ケアチーム・在宅)で亡くなったがん患者の遺族が感じていた家族内葛藤の頻度および内容を明らかにする。

自記式質問紙による郵送調査として行った。

(倫理面への配慮)

東北大学倫理委員会で審査し承認された後に、調査を実施した。調査データは、個人が同定できない状態で、東北大学内で管理した。

B．研究方法

2017年7月現在における日本ホスピス緩和ケア協会会員である、一般病院・緩和ケアチーム、ホスピス・緩和ケア病棟、および在宅でホスピス・緩和ケアを提供する診療所のうち、本研究への参加に同意した施設を対象とし、各施設にて2018年1月31日以前に死亡した患者のうち、選択基準を満たす死亡者数が80名を連続的に後ろ向きに同定し対象とした。調査は、

C．研究結果

1721名のがん患者遺族に対して質問紙が送付され、1084名(63.0%)から返送があり、回答拒否を除いた有効回答は908名(83.8%)であった。患者の平均年齢は75.2 ± 11.4で54.5%が男性であった。また、原発巣として肝・胆・

膝がもっとも多く、続いて肺が多かった。回答した遺族の平均年齢は 62.7 ± 12.0 で 34.5% が男性であった。

本研究では Outcome-Family Conflict scale (OFC scale、8 項目)を用いて家族内葛藤を評価した。OFC scale の平均は 13.1 ± 4.6 (最大: 40) で、「ご自身が本来果たすべき役割を十分にしていない家族の方がいると思うことがあった」については、「とても良くあった」「よくあった」「時々あった」と回答した遺族が 23.5% であった。また、10.9% の遺族が「患者様が残された時間をどこで過ごすかについて意見が合わないことがあった」については、「とても良くあった」「よくあった」「時々あった」と回答した遺族が 10.9% であった。そして、38.0% の遺族が OFC scale 8 項目のうち、少なくとも 1 項目で「とても良くあった」「よくあった」「時々あった」と回答した。

D . 考察

本研究では、専門的緩和ケアサービスを利用して亡くなったがん患者の遺族の 38.0% が何らかの家族内葛藤を経験し、特に、家族の中に本来果たすべき役割を十分にしていない家族がいると感じることが多いことが明らかになった。

これらの結果は、我が国の緩和ケア病棟 71 施設で亡くなったがん患者の遺族を対象として行われた先行研究で遺族の 42.2% が何らかの家族内葛藤を経験していたとする結果とも一致している。さらに、肺がん患者の遺族のうち 35% が家族内葛藤を経験していたとする海外の先行研究の結果とも一致おり、がん患者の家族における家族内葛藤の頻度は少なくないため、ケアスタッフは積極的に家族内葛藤の評価や介入に関わっていく必要があることを示唆する。

E . 結論

本研究は、専門的緩和ケアサービス(緩和ケア病棟・緩和ケアチーム・在宅)で亡くなったがん患者の遺族が感じていた家族内葛藤の頻度、内容および関連する因子を明らかにすることを目的とした。本研究によって、専門的緩和ケアサービスを利用した遺族の 38.0% が少な

くとも 1 つの家族内葛藤を経験し、療養場所について、家族内で葛藤を経験した家族もいることが明らかになった。

F . 健康危険情報 なし

G . 研究発表

1 . 論発表

なし

2 . 学会発表

なし

H . 知的財産権の出願・登録状況

1 . 特許の取得

なし

2 . 実用新案登録

なし

3 . その他

なし

